

さとしょう

議会だより

No.109

2022.7.29



岡山県 里庄町議会



総合的な学習(文化箏・弓道・大原踊り) 西小6年生

- 6月定例会 特別給付金事業等 (2)
- 臨時会 (コロナウイルス対策事業等) (4)
- 町政を問う! (6人が登壇) (7)
- シリーズ こんな活動をしています (文化協会 文化箏) (14)

6月

定例会

令和4年第5回定例会は、6月3日から10日までの会期で行われました。議案は、条例の一部改正2件、補正予算2件、規約の変更2件、人事案件1件が上程され、すべて原案通り可決・同意されました。

また、報告5件、請願1件がありました。

補正予算は予算決算委員会に、請願は総務文教委員会に付託され、審査を行いました。

なお、一般質問には6人が登壇し、町の姿勢や考えを問いました。

補正予算(主な事業)

一般会計

住民税非課税世帯等
に対する臨時特別給
付金事業

2734万円

今年度新たに住民税非課税となった世帯を対象に、1世帯あたり10万円の給付を行う事業です。対象と思われる世帯へは通知します。

子育て世帯生活支援 特別給付金事業

548万円

低所得の子育て世帯に対し、生活支援を行うための事業費で、対象児童1人当たり5万円の給付を行うものです。

分館活動助成金

140万円

自治総合センターコミユニティ助成事業助成金で、千歳楽補修のため、殿迫分館に助成されるものです。

消防団活動助成金

114万円

自治総合センターコミユニティ助成事業助成金100万円を活用し、消防用備品として、現場指揮所用テント2張り及びLEDヘッドライト全団員数分を購入するものです。



修理される千歳楽

町条例

一部改正

里庄町税条例

DV被害者等の保護のため、固定資産課税台帳の閲覧、証明書の交付について、住所を記載せず、住所に代わる事項を記載することに伴う規定の整備です。

上場株式等の配当等に係る課税方式について、所得税と個人町民税において異なる課税方式が選択可能な制度を取りやめ、所得税と一致させることになる改正です。給与所得者と公的年金受給者に係る扶養親族申告書について、記載事項

に退職手当等に係る所得を有する一定の配偶者や扶養親族の氏名を追加されます。

〈住宅借入金等特別税額控除〉に関して、控除限度額を引き下げるとともに、令和8年度まで延長します。

里庄町消防団条例

消防団員の任用条件として、町内居住者に加え、町内事業所等で勤務する人を加えることとなります。

団員任用年齢、50歳未満という制限がなくなります。

規約の変更

岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の減少及び組合規約の変更

竹川組合の解散に伴う当該組合の脱退の承認、当該組合規約を変更するものです。

岡山県西部地区養護老人ホーム組合規約の変更

笠岡市神島にある、養護老人ホームの閉鎖に伴い、組合を解散します。それに伴う事務の継承について、規約を変更するものです。

定例会

6月補正の結果

会計名	補正後の金額	(補正額)
一般会計(第3号)	50億7909万円	(3570万円)
介護保険特別(第1号)	11億8727万円	(40万円)

人事

監査委員の選任

里庄町大字新庄

平野 次朗氏



みんなで仲良く食事中

常任委員会報告

予算決算委員会 総務文教委員会

6月8日に開催し、里庄町一般会計補正予算及び里庄町介護保険特別会計補正予算について、関係当局の出席を求め、慎重に審査しました。その結果全会一致で原案を可決すべきものと決しました。

6月3日に開催し、「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」について、請願者の出席の下、慎重に審査を行いました。採決を行った結果、採択すべきが2、継続審査が2となり、委員長の裁決により継続審査とすべきものと決しました。

ここが反対!

インボイス制度は納得できない

佐藤耕三議員

フリーランス、中小業者の人は、全ての人が消費税をきっちり貰っているのかどうか不明な点もある。商工会議所、弁護士団体や税理団体からも中止や延期を求める声がある。今こういった景気の中で、インボイス制度を始めていくことには納得できない。

臨時会

4月25日に開催され、専決処分2件、補正予算2件が提案され、すべて承認・可決されました。

一般会計補正予算

里庄町地域くらし 応援券の交付

6067万円

新型コロナウイルス感染症で、長期にわたり影響を受けた町民を応援するとともに、地域における消費を喚起、下支えるため、町民を対象に町内にある店舗、事業所で使える1人5000円分の応援券を交付するものです。

質疑

本当に困った人に

佐藤議員 応援券以外に何か考えられなかったのか。

副町長 コンビニ・スマートフォンでの収納サービス、マイナンバーカード申請の補助導入と収納窓口の混雑を緩和するための事業、図書館費の管理システム導入、中学校の調理場管理設備の強化、公共施設のトイレ改修等を検討し、今回財源の振替をしている。

佐藤議員 コンビニでの税金の振込み等、本来コロナとは全然関係ない。

副町長 コロナで申請すれば国からお金が出るという考えで予算計上し、結果予算の組替えになったのか。
総務課長 当初予算の予算編成の中で、交付金に適用するかどうかを想定しながら編成してきた。限られた財源で一般財源の持ち出しを少なくする考えで、このような形になった。

副町長 新型コロナウイルス対策事業として、一般財源等を組んで予算化していたものを、財源を交付金に振り返るもの。

佐藤議員 本当に困った人に対し、補助をもっと考えることはできなかったのか。

副町長 国の制度で、住民税非課税世帯に対する臨時特別交付金等も現在交付している。今回は、町民全員に対する「地域くらし応援券」事業という形になった。

ここが反対！

応援券は違和感

仁科英磨議員

町内でしか使えない応援券は違和感がある。必要性が感じられない。感染症対策としては適切ではない。

この提案は、吟味不足。だから反対をする。

ここが賛成！

活性化を図るのは貴重

佐藤耕三議員

応援券を配布し、町内の企業・商店で使い、町内の活性化を図るのは貴重なこと。

町民が、本当に困っているところに、手を差し伸べることは必要。

ここが賛成！

町民が幸せになれる

平野敏弘議員

職員がいろいろ考えて、これがベストだと思ってやったと思う。

町民が喜ぶ、町民が幸せになれることを考えて賛成する。

専決処分

里庄町税条例等の一部を改正

DV被害者等の保護に関する制度の創設に伴い、固定資産税の証明書について、申出を行った者の住所を記載せず、住所に替わる事項を記載するものです。

特定都市河川浸水被害対策法に関し、貯留機能保全区域の指定を受けた土地の課税標準額について、令和6年度まで参酌基準どおり4分の3を乗じて得た額とするものです。

新築住宅等に対する固定資産税の減額に関するもので、耐震改修やバリアフリー改修などの減額措置を2年延長し、また省エネ開始については、内容の見直しを行い、適用期限を2年延長するものです。

固定資産税の負担調整

措置について、激変緩和の観点から令和4年度に限り、商業地等に係る課税標準額の上昇幅を、本来は評価額の5%のところを2・5%に引き下げるものです。

里庄町国民健康保険税条例の一部を改正

国民健康保険税のうち医療分の賦課限度額を63万円から65万円に引き上げ、支援分の賦課限度額を19万円から20万円に引き上げるものです。

第4回

臨時会

5月25日に開催し、1議案が提案され、賛成多数で可決されました。

第6回

臨時会

7月15日に開催し、補正予算、条例の一部改正各1件が提案され、全会一致で可決されました。

一般会計補正予算

里庄町地域くらし
応援券事業の増額
3527万円

5000円/人を
8000円/人に増額し、
応援券を交付するものです。

4月の臨時会で可決された「地域くらし応援券事業」について

一般会計補正予算

小児医療費
450万円

令和4年10月1日以降から、16歳未満18歳の最初の3月31日までの人も対象になります。

新型コロナウイルス
感染症ワクチン接種
事業
463万円

3回目接種から5カ月以上が経過した、18歳以上の人全員に、接種券が送付されます。

ここが反対！ 適切ではない3000円追加

仁科英磨議員

地域くらし応援券事業として、合計1億2600万円余りになる。全体として、どう使うかも一回翻って考えなければいけない。コロナ蔓延防止に力を注ぐべき。経済対策だと言っているが、いろんな選択肢が示されている。3000円追加は、適切ではない。

里庄町子育て世帯
支給給付金事業
1750万円

令和4年7月31日時点で、高校生相当の年齢に該当する人が、対象で、一人につき、8000円が支給されます。

接種場所は、医療機関での個別接種と健康福祉センターでの集団接種となります。

条例の一部改正

里庄町小児医療費給付に関する条例

対象者が、満18歳に達した日以後の最初の3月31日までとなります。同条例中の「小児」を、すべて「子ども」に改正します。

質疑

委託料の増減の理由は

仁科英議員 集団接種会場運営委託料が減って接種委託料が増えている。

健康福祉課長 集団接種の回数は減っており、個別の医療機関での接種に費用を振り替えている。

仁科英議員 医療従事者についても対象にすべきではないか。それによって対象者は、どの程度増えるのか、又予算が足りなくなったらどうするか。

町長 国の方針に従って町はやる。対象者がどれぐらい増えるか把握はできてない。

補正が必要になれば、当然補正をする。

仁科英議員 地元の実態をよく見て、臨機応変にしては。

町長 ワクチンの接種対象者については、あくまでも国の基準に沿って実施する。

賛否表

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

議案名		議員名									議決結果	
		平野敏弘	高田卓司	小野光三	眞野博文	仁科英麿	小野光章	仁科千鶴子	佐藤耕三	藤井典幸		
臨時会	4月	議案第25号	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
		議案第26号	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
		議案第27号	令和4年度里庄町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
		議案第28号	令和4年度里庄町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	5月	議案第29号	令和4年度里庄町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	7月	議案第37号	里庄町小児医療費給付に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第38号	令和4年度里庄町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
定例会	6月	議案第30号	里庄町税条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		議案第31号	里庄町消防団条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		議案第32号	令和4年度里庄町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		議案第33号	令和4年度里庄町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		議案第34号	岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		議案第35号	岡山県西部地区養護老人ホーム組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		議案第36号	監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		報告第1号	令和3年度里庄町一般会計繰越明許費繰越計算書	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		報告第2号	令和3年度里庄町介護老人保健施設特別会計繰越明許費繰越計算書	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		報告第3号	令和3年度里庄町水道事業会計予算繰越計算書	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		報告第4号	令和3年度里庄町公共下水道事業会計予算繰越計算書	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	報告第5号	里庄町土地開発公社の経営状況の報告	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	請願第1号*	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」採択のお願い	○	○	○	○	○	○	×	○	継続審査	

*継続審査に対する賛否を諮ったもの

(注)議長は採決に加わりません。(賛否が同数の場合を除く。)

6人の議員が登壇して質問!

藤井 典幸 議員.....8P

- ① 公共施設のトイレ改修
- ② 資源ごみ専用収集庫

仁科 千鶴子 議員.....9P

- ① 「保育園落ちた」今後の対策は

平野 敏弘 議員.....10P

- ① 分館からの道路や水路の改良要望
- ② 有害鳥獣対策
- ③ 町内の高齢化に伴う分館活動

高田 卓司 議員.....11P

- ① 荒廃農地対策と企業誘致
- ② ゴミの減量化

佐藤 耕三 議員.....12P

- ① 町の環境衛生
- ② 町の基盤整備

仁科 英麿 議員.....13P

- ① 新ごみ焼却施設建設事業の進め方

※一般質問の原稿は質問者が作成しています。

6月定例会

一般質問

町政を問う

議会会議録は里庄町のホームページからご覧になれます
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/satosho/pg/index.html>



学校施設の洋式化率は

教委事務局参事／中学校の洋式化率は20%



藤井 典幸 議員

問 学校施設以外の施設の洋式トイレへ改修率は。

総務課長 役場本庁舎は洋式化率100%、健康福祉センターは50%。

教委事務局参事 野球場、弓道場は共に0%、テニスは50%、武道館67%、東公民館100%、中央公民館56%、西公民館50%、福祉会館43%、総合文化ホールフロイデ77%、図書館60%

問 全国的に学校施設の洋式化が進んでいないと言われている。里庄町での洋式化はどうか。

教委事務局参事 全国の公立幼稚園の洋便器率76%

%、岡山県は70%。里庄町は、東幼稚園83%、西幼稚園88%。

全国の公立小・中学校の洋便器率は57%、岡山県は49%、里庄町は、東小学校59%、西小学校70%、中学校20%

問 小・中学校の体育館は災害時の避難所に指定されているが、収容人数と洋式トイレの数や場所は適正と思えるか。

総務課長 収容人数は、おおむね妥当で、トイレ数はやや少ないと感じる部分もあるが対応可能と考えている。トイレの場所は、避難施設から少し離れている場合も

あるため、安全対策を取る必要があると思う。

問 今後のトイレ改修の予定は。

教委事務局参事 臨時交付金を活用して、町立図書館の一部のトイレを改修する予定。

総務課長 各施設の利用実態や、避難所となる公民館や老朽化が進んでいる学校等の教育施設の改修を優先的に進めていきたい。

問 ストックヤードの現在の対策と取組及び効果は。

町民課長 「ごみの出し方ガイドブック」の配布、またホームページで分別方法を調べることができるように改善した。

ストックヤードが排出量に対応できていない

町民課長／動向を見ながら検討していきたい

町民課長 「ごみの出し方ガイドブック」の配布、またホームページで分別方法を調べることができるように改善した。

現在の状況は、平日は職員及び回収業者が片付け、土日祝日はシルバー人材センターに委託し、管理している。

その結果、不法投棄については減っていると感じている。

問 ここ数年の資源ごみの増加量は。令和元年度は258トン、2年度は366トン、3年度は377トン、3年間で119トン増加

町民課長 町民人口が平行線の中、資源ごみの排出量は増えている。現在のストックヤードは常についていない。排出量に対応できていない。これから増加が予想されるごみの量に対応す

問 リサイクルの重要性を考えると、家庭から出る再生資源はこれから増えていく。今後のごみ問題をどう思うか。

町長 一人一人が町の環境、地球の環境についてしっかり考え、取り組んでもらえるように、皆さんにお願いをし、啓発していきたいと考えている。

問 ストックヤードの管理運営を業者委託したらどうか。

ストックヤードの管理運営を業者委託したらどうか。

ごみの排出量や費用対効果などを考えながら、適切な管理運営方法を考えたい。

一人一人が町の環境、地球の環境についてしっかり考え、取り組んでもらえるように、皆さんにお願いをし、啓発していきたいと考えている。

仁科千鶴子
議員



今後の対策は

町長／情報交換し支援する

問

保育園落ちた。今後の対策について考えを示してほしい。令和4年度各保育園、幼稚園の確定人数と希望通りにならず他の園へ入園した人、諦めた人は何人いるのか。

基準が変わったのか。

健康福祉課長

確定人数は、里見保育園118人、かすみ保育園192人。

幼稚園に25人が入園。第2希望の保育園に11人入園。

承認基準は変更なし。

教委事務局長

東幼稚園4歳児17人、5歳児16人。希望どおりにならなかった人、4歳児4人。

西幼稚園4歳児28人、

5歳児21人。希望どおりにならなかった人、4歳児20人、5歳児1人。

問

保育園の0歳から3歳で待機児童はいるのか。

	希望数	入園	町外園	待機
3歳	66	64	2	0
2歳	61	57	3	1
1歳	70	62	5	3
0歳	22	15	7	0

健康福祉課長

保育士1人確保されたことにより、1歳児3人が、7月1日から入園できることになった。

問

クレームはないのか。

健康福祉課長

意見箱に待機児童の解消してほしいとか、申し込み時点での入園できるかどうかの、不安の声も聴いている。

問

笠岡などと話し合いをして、広域的な利用に広げる交渉はできないのか。

健康福祉課長

保護者の勤務地勤務形態等を満たしていれば、制度上利用可能だが、その条件を満たす保護者は、ほとんどいない。

問

広域の条件は。

健康福祉課長

勤務地が保育園との通勤途上にあり、就業時間朝7時からになっている。県下統一の広域的な利用の調整をしている。

年度途中の転入転出は広域的利用調整をしている。

問

幼稚園年少クラス、3歳児をなぜ作らないのか。

町長

いろいろな角度から検討している。必要があると考えている。

問

0歳から2歳児の小規模保育園事業を各園に実施してはどうか。

町長

里庄町の今後の子どもの数の推移の見通しが立たない。新たに設備投資しても、経営上のことがある。現在の待機児童を解消するには、7人の保育士の確保が必要。小規模保育としても保育士確保が難しいと思う。

問

保育士確保のための施策は。

町長

保育園が募集する中で、どういう採用条件の提示できるか、また、町としてどういう事に支援が出来るか意見交換をする。

問

来年に向けて、どういうことをすぐ展開すべきと考えるか。

町長

保育士の確保が喫緊の課題。そういうことを情報交換しながら、要望を聞き、財政的な支援ができればいい。



たのしい水あそび(かすみ保育園)

掃除道具の貸し出しを

農林建設課長／相談があれば貸し出す

問

令和3年度の道路や水路の改修要望は何件で、対応できた件数と対応できなかった理由は。来年度は対応できるのか。

農林建設課長 全体の要望は299件で実施済みは200件。13件は国や県の管轄であり、86件は緊急度や優先度を勘案し判断した。

問

簡単な補修は、町に補助をもらい地元が受注することもある。補助を受けた分館は年間に何件ぐらいあるのか。

農林建設課長 簡単な補修は、町に補助をもらい地元が受注することもある。補助を受けた分館は年間に何件ぐらいあるのか。

農林建設課長

協力を得られる分館には、分館で行ってもらおう。令和3年度は2件。

問

分館の草刈りや水路の掃除などの道具を貸し出したらどうか。

農林建設課長

事前に相談があれば、貸し出しをする。

問

昨年度、イノシシは何頭捕獲したのか。

農林建設課参事 令和3年度は、112頭。

イノシシの捕獲数は

農林建設課参事／令和3年度112頭



平野 敏弘 議員

問

今年度、猟友会の会員数と4月と5月で何頭捕ったのか。

農林建設課参事

今年度は4月と5月にそれぞれ6頭捕獲している。

問

有害鳥獣の捕獲を進めていく上で今後の課題は。

農林建設課参事

狩猟免許の取得費補助をし、新規免許取得者の確保。県がする研修制度を周知するなど、将来に向けた捕獲体制の強化を図っていく。

被害を防ぐには、町の補助制度を活用し侵入防護柵の設置。耕作放棄地対策の重要性を周知する。

問

高齢化で、草刈等の行事が困難となっている。

定期的に行っている草刈りなど、場所や件数を把握しているのか。

農林建設課長

草刈り場所等は把握していない。

問

ため池や水路など、草刈りをしていないと、機能を果たせなくなる可能性が高い。

関係する分館で共同して作業をしたらどうか。

草刈りなどの場所

農林建設課長／把握していない

問

ため池は、受益者で複数の分館にわたり、共同で水路清掃や草刈りなどの維持管理を行っている。

農林建設課長

分館に加入していない人は、未加入者は1305人で、全体の約11.8%。

問

転入者には、分館に入るように誘ったらどうか。

企画商工課長

転入手続き時に該当する分館を紹介し、分館長に連絡している。

加入していない人には、地域の人で分館活動をPRし、積極的に勧誘してもらおうとともに、地域の人々で交流を図り、自治の輪を広げてほしい。

高田 卓司 議員



再生不可能な荒廃地は 他の利用方法を

町長／有効な土地利用を考えたい

町内で荒廃農地が非常に多くなつており近隣の住民ともトラブルが起き、問題化している。今までいろいろ対策を質問してきたが、対策も進んでいないように思われる。

自分の財産であるから、せめて草刈り管理ぐらいするのが地主の責任だと考える。

問

荒廃農地対策として地主に草刈りをお願いしているようだが、なかなか進んでいないようだ。

前回、「今はいい機械があるので町でリースしてはどうか」の質問をしたがその後どうなったか。

農林建設課 参事

町内企業に機械を貸しているが、具体的には進んでいない。

実際作業する人の負担軽減につながるような機械の導入に向けて、県内市町村の事例を確認しながら進めたい。

問

機械の貸し出し制度があれば、少しでも荒廃地が防げるのではないかと思う。

再生不可能な農地も増えているが、再生不可能な農地は企業誘致等の利用方法を考えてはどうか。

農林建設課 町長

企業から話があれば、適正な土地利用の誘導、まとまった土地がないかという話があったときは、下地をいくらかは話ができると思う。

問

里庄町は、業者が進んでいるが、企業に適した土地が虫食い状態に開発されたら企業誘致はできなくなる。

町の財政にとって企業誘致は最善の方法であるが、早めに町で計画的に確保してはどうか。

農林建設課 町長

区域を開発するべきところとして用途を指定することは難しいと思う。土地を今から町で押さ

えるということは考えていない。

問

そんな受け身の考えではだめでしょう。町内には立地条件のいい場所が何カ所かある。

虫食いで住宅開発されたら企業誘致はできない。例えば浜中バイパス沿いには非常にいい場所があるが今のうちに手を打つべきではないか。

町長

無秩序に開発が進められると全体の有効活用ができなくなるのは、言われるとおりのである。

浜中バイパス沿いは十分承知している。いろいろな情報を収集しながら今後進めたい。

3万円の補助では 少なすぎる

町民課長／浅口市に確認し検討する

問

生ゴミはほとんど水分であり、減量化すれば処理費の減額が可能と思える。

処理機の補助制度はどうなっている。

町民課長

いろいろなタイプがあるが、上限3万円、1/2で6万円のものを買えば3万円となっている。

問

利用者は何件あったか。

町民課長

過去10年間で3つの種類合わせて52名利用している。内訳は電気式36、コンポスト23、ぼかし等2。

問

電気式の処理機は大体10万円以上するが、3万円の補助では少なすぎると思う。

浅口市では4万9500円する電気式の処理機で3万3000円の補助で個人負担1万6500円となっている。里庄町でもやったらどうか。

町民課長

聞いた限りいい制度と思うので、浅口市に確認して検討して対応したい。

環境衛生協議会

今後の運営は

町民課長／現状の限り問題はない

問

環境衛生協議会の収支報告では、収入より支出のが多い。繰越金が減る中、今後の運営は。

町民課長

大きいのは町内一斉クリーン作戦で、十分な予算を取り、補助金として渡している。予算がなくなり事業ができなくなることは困る。必要があれば、議会に相談するが、現状の限り財政的に問題はない。

問

犬、猫の避妊・去勢手術に対し、現在どのような補助があるのか。町として補助制度を作る考えは。

町民課長

里庄町での補助事業は現在ないが、岡山県動物愛護財団では条件を満たせば、猫ともに不妊5000円、去勢3000円の助成を受けることができる。

町民課長

補助制度を設けることは考えていない。

予算をつけてほしい

町長／つきにくい中、必要な事はやる



佐藤 耕三 議員

問

今後、里庄の基盤をどのように整備していくのか。

農林建設課長

道路網の整備、公共交通の利便性向上、公共下水道の整備など、安全で快適な定住環境のための基盤整備を考えている。

問

矢掛町のように土地改良すれば、荒廃地も減ると思うがどうか。

町長

高度成長が転換点で、社会背景のなかで違う方向に切り切ったと考える。圃場整備をしながら農業政策を推進することは、現時点はちよっと難しいと考える。

問

道路・水路等、災害によりいつ崩れるか分からないところもある。予算をもっとつけてほしいが、町長の判断は。

町長

そういう思いはよくわかり県へ要望しているが、県も多くの河川があり、予算がつきにくい中、必要なことはやっていく。

起債も借りながら、町の財政負担にならないよう進める。災害が起これないよう、あらかじめ手だてを打つことも非常に大切と認識している。



崩れそうな護岸

仁科 英磨 議員



自主基準、誰が責任を取るのか

町長／管理者、副管理者の責任

問

現在の焼却施設
の排煙中のダイ
オキシン類の濃度につい
て、昨年6月からデー
タでの説明を求め続けてい
る。改めて伺う。

町民

(概ね下表のと
おり説明。)

平成14年〜23年で、基
準超過が3回あった。
西部環境から出てこな
かったことは、大変遺憾。

問

平成11年の数値
がないのは疑問。
現在の焼却炉の建設着
工日は確認できたか。

町民

廃棄物処理施設
の着工日は、平
成9年3月14日。

問

排出基準は、施
設ではなく、炉
の着工日で決まる。
基準値が0・1だった
ら、測定回数では2割以
下しか合格していない。
基準値を1としても、
16年と18年に超えている。
これらの公表及び対策
は、どうしたか。

18年も同様に対応した。
公表については、確認
できていない。
今後、改めてしかるべ
き対応をすべく、検討中。

問

これまでの答弁
は、23年以降は
合格の一点張りだった。

排煙中のダイオキシン類濃度

(単位：ng-TEQ/m³N)

期 間	測定回数	最 高	最 低	濃度1超 の回数	0.1以下の回 数(%)
平11.3~14.11	10	1.8	0.20	(2)	0(0.0)
14.12~23.3	38	1.7	0.042	3	3(7.9)
23.4~令4.3	42	0.94	0.014	0	14(33.3)
計	90	1.8	0.014	3(5)	17(18.9)

(注) 平11.3~14.11の排出基準値が80か0.1か、14.12~の排出基準値が1か0.1かは、炉の設置工事の着工日が平9.12.1以前かどうかによる。

それで私は、3月に情
報公開請求をし、膨大な
資料を見に行つて、これ
らのオーバーを見つけた。
細かい説明は省略する
が、これはどうしても、
そういうオーバーを隠そ
うとしたのではないかと、
私には思えてならない。
こんなことでいいのか。
町長の考えを伺う。

町長

判明した時にす
ぐ報告し、また
住民に説明するのが当然
の義務。
本当に申し訳なく、謹
んでおわび申し上げたい。

問

新施設で、自主
基準値0・05を
超えたときはどう対処す
るのか。

万一対処できない事態
が生じたときは、誰が責
任を取るのか。

町民

0・04になった
ら対策をとり、
それでも0・05が達成さ
れない場合は、運転を停
止し、復旧作業を行う。
不可抗力の場合、責任

を求めることに意味があ
るとは思えない。

問

0・05を守るか
らよろしくと説
明しているのだから、守
れなかったら管理者が責
任を取るの当たり前前
で

町長

管理者また副管
理者の責任。

問

令和2年3月に、
整備に向けた諸
条件をまとめた合意事項
を締結したというのは、
本当か。

町民

新施設建設地の
決定、建設費用
負担、熱利用施設整備に
ついての、3市2町の首
長の合意書は、ある。

問

その公開請求
をしたら、公開
することは公共の利益を
損なう恐れがあるとの理
由付けで、「拒否」された。
なぜか。

町民

建設候補地を決
定するなどは、

高度に政治的な判断。
行政意思形成の過程、
情報の公開は、公共の利
益を損ねるものと判断。

問

意思形成過程で
はない。
高度な政治判断だから
というのもおかしい。

町長

考え方の相違だ。

問

最近の環境影響
評価準備書では、
排煙ガスの最大着地濃度
地点は、北側約660m
となっている。

町民

今からでも町民全員に
ちゃんと説明し、合意を
得て進めるべきでは。
広報紙、新聞や
空岡放送を通し
て伝えてきた。

今年「さくらさくら」を6年生全員で、文化箏、たて笛、打楽器でコラボ演奏を行いました。一時間でしたが、ステキな演奏ができました。コロナ禍で施設訪問は自粛しておりますが、依頼があれば、いつでも出かける様に練習しています。

文化箏は、従来の箏の二分の一の長さで、持ち運びやメンテナンスなど扱いやすく改良され、気軽に演奏することが出来ます。年間の活動は、10月にウエストグループ演奏会、11月に町の芸能祭出演、里庄西小学校へ、演奏指導で毎年おじゃましております。

里庄町文化協会
文化箏

一度聞いてみたいと思われたら、気軽にお声かけ下さい。



《第109号》
令和4年7月29日 発行

発行／岡山県 里庄町議会
〒719-0398
岡山県浅口郡里庄町
TEL(0865)64-7217
FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satoshio.lg.jp

●あとかぎ

物価高・電力ひっ迫・空梅雨。
今年は節約・節電・節水の3節の夏。
節約も大事ですが、無理のない範囲で暑い夏を乗り切りましょう。
「議会だより」にご意見・ご要望がありましたら、議会事務局にお気軽にご連絡をしてください。

編集委員
委員長:小野光章 副委員長:藤井典幸 委員:仁科千鶴子 委員:佐藤耕三

(藤井)



令和4年9月定例会は、9月2日(金)から始まる予定です。